

## 郷田小学校児童の交通事故について

### 1 交通事故の概要

当該児童：東広島市立郷田小学校 第5学年男子児童  
発生日時：平成28年7月11日（月）午後4時50分頃  
発生場所：東広島市西条町郷曾193番地付近の市道  
内 容：後方から来た軽乗用車が当該児童と衝突したもの

### 2 交通事故発生の状況

平成28年7月11日（月）午後4時50分頃、当該児童が、友達と2人で歩いて学校から帰宅していたところ、後ろから走ってきた乗用車にはねられた。

児童は意識不明の重体となり、病院で治療を受けていたが、7月14日木曜日の午前11時30分頃死亡した。

交通事故が発生した場所は、西条町郷曾の市道で通学路だった。交通事故の原因等については、警察が捜査中である。

### 3 対応

- 郷田小学校では、平成28年7月12日（火）の全校朝会時及び各学級において交通事故防止の指導、登下校の安全についての注意喚起の指導を行った。また、下校時は教員が付き添って下校し安全確認を行った。保護者に対しては、同日付けで、児童の登下校時における安全な通学について注意喚起をお願いする文書を発信した。
- 平成28年7月14日（木）の午前には、市内の全小中学校に対して、交通事故防止を注意喚起する文書を送付した。
- 郷田小学校では、平成28年7月14日（水）の午後全校集会を開き、全校児童に当該児童が亡くなったことを伝え、再度交通事故の防止に努めること等を指導した。  
なお、一緒に下校していた児童等、児童の中にはショックを受け不安になっている者もいることが想定されることから、児童の心のケアに対応するため、市教委から、心のサポーター及び指導主事の派遣を行った。  
夏休みの直前に、郷田小学校から児童の様子について聞き取ったところ、どの児童も落ち着いているとのことであった。
- 今後も郷田小学校と連携し、引き続き児童の心のケア及び状況把握に努める。郷田小学校では、登下校時の安全を確保するための通学路の見直し等について検討していく。

意識不明の  
男児が死亡

東 広 島

東広島市西条町郷曾の市道で11日、小学生が後ろから来た軽乗用車にはねられた事故で、意識不明だった近くの小学5年男児(10)が14日午前死亡した。東広島署によると、死因は脳ヘルニアなど。男児は通学路を通って同級生と2人で下校中だったという。

中国新聞 平成 28 年 7 月 15 日 朝刊

小5男児はねられ重体

11日午後4時50分ごろ、東広島市西条町郷曾の市道を歩いていた近くの小学5年男児(10)が、後ろから来た同市の男性配管工(35)の軽乗用車にはねられた。男児は頭などを強く打ち意識不明の重体。東広島署の調べでは、現場は幅4・4メートルの中央線のない緩やかな下り坂。男児は同級生と帰宅中だったという。

中国新聞 平成 28 年 7 月 12 日 朝刊

【事故現場付近の地図】



郷田小学校

【事故現場付近の写真】

